



埼玉県のマスコット コバトン

平成
28年度

県民がえらんだ

さいたまけんすいしょうとしょ

埼玉県推奨図書

埼玉県では、読書週間や彩の国教育週間に向けて、青少年の皆さんに読んでいただきたい本を県民や出版社から推薦のあった本の中より選び、埼玉県青少年健全育成審議会での審議を経て推奨いたしました。お近くの書店でお求めください。

【乳幼児向け】

「あーと いってよ あー」

久喜市在住・5歳児母親
上を向いて「あー」、下を向いて「あー」。口をたたいて「わわわわー」。子供も自然と体を動かして、一緒に声を出して読みました。おもいっきり声を出して、みんなで楽しめる絵本でした。

どろきょうりゅう



中川ひろたか・鈴木翼／作
市居みか／絵
世界文化社
定価(本体1,300円+税)

きょうりゅう好きのてるくんが作ったどろだんごから、どろきょうりゅうが生まれました。どろきょうりゅうは、毎日子どもたちと楽しく遊んでいましたが、夏のある日、プールに入ってしまいます…。みんなをやさしい気持ちにさせてくれる絵本です。

おじょらぽん



はせがわせつこ／文
さいとうとしゆき／絵
福音館書店
定価(本体800円+税)

いろいろな動物の親子がよりそって眠る姿があたたかく描かれています。「おじょらぽん おじょらぽん ねんねんねん」というリズムのくりかえしがとても心地よく響きます。子どもが寝る前に読んでもらったら、きっとたのしい夢を見られるでしょう。

あーと いってよ あー



小野寺悦子／ぶん
堀川理万子／え
福音館書店
定価(本体900円+税)

上を向いたり、下を向いたり、口をたたいたり、のどに手をあてたりしながら「あー」と声に出すといろいろな「あー」があつてたのしいよ。長くのはしゃて言えるかな?大きい声や小さい声で、みんな「あー」と声を出してみて!

ことりのみずあび



マリサビーナ・ルッソ／作
なかがわちひろ／訳
あすなろ書房
定価(本体1,500円+税)

都会の小鳥がゆっくりみずあびする場所を見つけるのはたいへん!雨あがりの朝、ちょうどよいみずたまりを見つけました。けれどもみずたまりを見つけても、ボールや子ども、犬がとび込んで…!すてきなみずあび場は見つかるかな?

ハートの はっぱ かたばみ



多田多恵子／ぶん
広野多珂子／え
福音館書店
定価(本体900円+税)

道ばたにはえているハートのかたちのはっぱ「かたばみ」。かたばみのたねは、まるでロケット。実にさわるとびゅんびゅんたねがとびだすよ!うえきばちのすみっこや、コンクリートのすきまにかくれているので、おさんぽしながら見つけてね!



推奨図書を読み終わったら、
コバトンに色を塗りましょう。

埼玉県のマスコット
さいたまっち

10月27日～11月9日 「読書週間」
11月 1日～11月7日 「彩の国教育週間」

4月23日「子ども読書の日」「子どもの読書活動の推進に関する法律」より

【小学校1・2年生向け】

「しましまかしてください」

さいたま市立大谷小学校1年・女子

ぞうは、なんてしまふと友だちになりたかったのかな。いろいろなどうぶつにしましまをかりたので、しましまがばらばらで、おもしろかったです。しまうまが、さいごにぞうにいったことばがとてもよかったです。

わたし、もうすぐ2ねんせい!



くすのきしきのり／作
江頭路子／絵
講談社
定価(本体1,400円+税)

おねえちゃんが卒業する朝、いもうとのみさと(1年生)は「おめでとう」が言えず、気持ちとは反対のことを言ってしまいます。みさとは、素直に「おめでとう」を言えるのでしょうか…。さみしさを乗りこえ、成長するみさとに共感できる本です。

うめぼしさん



かんざわとしこ／文
ましませつこ／絵
こぐま社
定価(本体1,200円+税)

うめぼしさんはどうやって作るのかな?最近では、家庭で漬けることがめずらしくなったうめぼし。そんなうめぼしのつけ方やうめのことを小気味よい文と、どこかなつかしい絵で教えてくれます。「たね」の中には何があるかな?

サムとデイブ、あなをほる



マック・バーネット／文
ジョン・クラッセン／絵
なかがわちひろ／訳
あすなろ書房
定価(本体1,500円+税)

宝を探してどんどん穴をほるサムとデイブ。もう少しで宝にたどりつくところでふたりがとった行動は!? 穴をほっていて、もし宝を見つけたら…。そんなことを想像するとわくわくしてきます。読んだあとは穴をほりたくなるかも!?

しましまかしてください



林なつこ／作
教育画劇
定価(本体1,300円+税)

ゾウさんが、「しましまかしてください」とお願いして、体中しましまもようになりました。ゾウさんはどうしてしましまになったのかな?思い合える大切な友だちがいるってすてき。読めばきっと幸せな気持ちになれるでしょう。

おならくらげ



ささきあり／作
ザ・キャビンカンパニー／絵
フレーベル館
定価(本体1,000円+税)

内気な2年生のヒロキは、カンタにからかわれるたびにおちこんでしまう。ある日、心の中から「おならくらげ」があらわれて、ヒロキをはけまします。やがてクラスのみんなやカンタにもおならくらげがあらわれて…。カンタの心の中は?

【小学校3・4年生向け】

「あしたがすき」

吉川市立北谷小学校4年・女子

ゆめにまで津波が出てくるなんてかわいそうだと思っていたけど、町のみんながかいた絵を見て明るい気持ちになりました。わたしも、つらい気持ちになってもこの絵を見て前向きにがんばりたいです。

なかよしヤギー家のECOプロジェクト



深山さくら／文
佼成出版社
定価(本体1,300円+税)

西武池袋線武蔵横手駅にはヤギがいます。彼らの仕事は「草刈り」。ヤギに草を食べてもらうことで、二酸化炭素の排出を減らすとりくみです。環境保全のために活躍するヤギと保線所のみなさん、地域の人との心温まる交流を描きます。

電車でノリノリ



新井けいこ／作
たかおかゆみこ／絵
文研出版
定価(本体1,200円+税)

転校生「ノリ」の友だちは、はるちゃんと咲ちゃんの二人だけ。二人ともほかに友だちがないみたい。社会科見学の班決めで男女五人の混合班になってしまった。みんな電車が好きみたい。電車の好きな人って、電車オタク?

あひる



石川えりこ／作
くもん出版
定価(本体1,500円+税)

食べるとは、生あるものの命をいただくこと。かわいがっていたあひるを食べた経験をとおして、少女は少し大人になった。少女のゆれる心をていねいに描きながら、食と命のかかわりについて考えさせてくれる絵本です。

バイバイ、わたしの9さい!



ヴァレリー・ゼナッティ／作
ささめやゆき／絵
伏見操／訳
文研出版
定価(本体1,200円+税)

まもなく10歳になるタマラは、世界では4秒にひとりが飢えで命を失っていることを知ります。世界が不幸であふれていることに気づいたタマラは考え、そして思いつきました。それは「できるだけ早く大統領になる」こと。

あしたがすき



指田和／文
阿部恭子／絵
ボプラ社
定価(本体1,300円+税)

東日本大震災後の岩手県釜石市。子どもたちが安心して遊べる場所を作るために、たくさんの大人と子どもが力を合わせます。みんなで作ったユニークですばらしい「こすもす公園」と「きぼうの壁画」の完成までを絵本にしました。

【小学校5・6年生向け】

「アカシア書店営業中！」

川越市立高階北小5年・女子

このお話を主人公大地は、とにかく本が好き。町の本屋「アカシア書店」の児童書コーナーを守るために、大地、智也、真衣、琴音の4人が協力して行動を起こした姿に感動しました。今まで読んだ本の中でも1番というくらい、夢中になって読みました。

戦火の三匹 ロンドン大脱出



ミーガン・リックス／作
尾高薫／訳
徳間書店
定価(本体1,600円+税)

第二次世界大戦が始まると田舎に疎開するロバートとルーシー。ロンドンに残された3匹のペットは、二人がいる遠い街を目指して旅に出る。イギリスであった事実をもとに、動物達の運命を交え、新しい視点から戦争を描いた物語。

アカシア書店営業中！



浜野京子／作
森川泉／絵
あかね書房
定価(本体1,200円+税)

読書が好きな5年生の大地は、児童書が充実した「アカシア書店」が大好き。ところが、売り上げを10%アップできなかったら児童書売り場が減らされることに…。児童書コーナーを守るためにがんばる大地と仲間の熱い想いにあふれた物語。

二レの木広場のモモ館



高楼方子／作
千葉史子／絵
ポプラ社
定価(本体1,400円+税)

5年生のモカとモモ、4年生のカンタは、ぐうぜん出会ったその日から、児童館の壁新聞「モモ館」を作ることになった。取材やインタビュー、コラムの執筆など、壁新聞作りに夢中の3人は、思いがけない事件にかかわることになって…。

いくたのこえよみ



堀田けい／著
理論社
定価(本体1,300円+税)

イクタは人の心が読める女の子。主人公のオガタはイクタに弟子入りを志願し、みんなに秘密で修行をはじめます。途中から図書委員のカタギリがマネージャーとして加わり、修行を続けるうちに心の声が聞こえはじめる気配が…?

モンキードッグの挑戦 野生動物と人間の共存



あんずゆき／著
文溪堂
定価(本体1,300円+税)

野生のサルから農作物を守るために、サルを山へと追いはらう訓練をした犬「モンキードッグ」の活躍。里山、奥山では一体何が起きているのか? 野生動物と人間との共存をどう考えればよいのか? 子どもたちに問いかけます。

【中学生向け】

「グッドジョブガールズ」

吉川市立南中学校3年・女子

マジなことなんて似合わない「悪友」の三人。思い出づくりでチアダンスを始めてから、その関係は変わっていく。

ひねくれた三人がぶつかり合い、すれちがいながらも彼女達なりの良い関係を築く姿に勇気をもらいました。

すぐそこに、カヤネズミ 身近にくらす野生動物を守る方法



島佐代子／著
くもん出版
定価(本体1,400円+税)

私たちの暮らしのすぐそばにすんでいる小さな野生動物「カヤネズミ」を研究する著者が、その生態や私たちにもできる観察方法、守るべきマナーを教えてくれる。ちょっとした配慮があれば人間と野生動物は共生できるのだ。

光を失って心が見えた 全盲先生のメッセージ



新井淑則／著
金の星社
定価(本体1,400円+税)

県内の公立中学校に勤める著者は、在職中に網膜剥離によって光を失うが、仕事復帰を目標に手術やリハビリに励む。一時は人生を悲観するも、周囲の支えや盲導犬との出会いによって再び教壇に立つまでの描いた心に響くノンフィクション。

コーヒーの海



ベン・マイケルセン／作
代田亜香子／訳
鈴木出版
定価(本体1,600円+税)

事故で右足膝下を失い、人生に前向きになれない少女コーヒー。ある日クジラの親子を助けたことから、コーヒーの気持ちに変化が。自身のケガ、家族の不和を乗り越え、成長していく物語。コーヒーの心の動きが丁寧に描かれた一冊。

グッドジョブガールズ



草野たき／著
ポプラ社
定価(本体1,400円+税)

あかりと由香と桃子は、本当は悩みを相談できる「親友」が欲しいのに素直になれず「悪友」と呼び合う。小学校生活最後の思い出づくりでチアダンスを始めたことで、3人は本音をぶつけ合うようになり…。ちょっぴりほろ苦い友情の物語。

テオの「ありがとう」ノート



クロディエ・ル・グイク＝ブリエ／著
坂田雪子／訳
PHP研究所
定価(本体1,400円+税)

障がいがあるため車いすで生活する少年テオ。ある日「ありがとう」を言うのが嫌になってしまい、逆に「ありがとう」を言ってもらえる努力を始める。様々な困難に立ち向かい、悩み苦しみながら成長するテオの姿がさわやかに描かれた作品。

【高校生・青年向け】

「大村智物語 ノーベル賞への歩み」

さいたま市立大宮北高校2年・女子

私が読んだのは、昨年ノーベル賞を受賞した大村智さんの人生そのものを綴った『大村智物語』という作品。

どんなに苦労があっても、必ず成功すると信じて懸命に取り組んできた大村さんの姿勢に心を動かされます。是非一度手に取ってみてください。

The Modern モダン

The Modern
モダン 原田マハ



原田マハ／著
文藝春秋
定価(本体1,300円+税)

ニューヨーク近代美術館MoMAを舞台に繰り広げられる様々な人間ドラマを描いた短編集。心奪われる至高の美術品と忘れ得ぬ人々との出会いを通して、読者もまたモダンアートの世界に引き込まれてしまう奥行きのある小説である。



その姿の消し方



堀江敏幸／著
新潮社
定価(本体1,500円+税)

古物市で手に入れた絵はがきがあった謎めいた十行詩。その詩篇に心惹かれ、作者とおぼしき会計検査官のアンドレ・Lをを探す旅に出る一人の男。過去をさかのぼりながら、詩人を巡る人々との出会いを丁寧に描いた連作短編集。



恋したひとは車いす



酒井朋子／著
徳間書店
定価(本体1,400円+税)

フリーランスのスポートライターとして活躍する筆者が、下肢に障害を持つ男性との結婚までの日々を綴った物語。車いすテニスのパラリンピック取材などにも触れながら、共生社会に生きる私たちに新しい気づきを与えてくれる。

日曜日のハローワーク



小田豊二／著
東京書籍
定価(本体1,400円+税)

「金魚チャンピオン」「聞き書き作家」「コンビニアイス評論家」など、世の中にまだまだ知られていない職業がたくさんあるようです。この本を読めば、きっと興味がわいてくる。面白い仕事を通じて、楽しく働く自分を想像してみよう。

大村智物語 ノーベル賞への歩み



馬場錦成／著
中央公論新社
定価(本体900円+税)

ノーベル生理学・医学賞を受賞した大村智先生の伝記。大村先生は微生物が作る化学物質の研究にとどまらず、法人経営や人材育成、美術や教育界の活動にも一生懸命取り組んできた。未来に羽ばたく若い人にぜひ読んでほしい。

平成29年度 推奨図書の候補図書大募集!

埼玉県では、青少年健全育成条例に基づき、青少年の健全な育成を図るために、特に優良と認められる図書を埼玉県推奨図書として推奨しています。

県民の皆さんから推奨候補となる優良な図書を次のとおり募集します。

① 対象

乳幼児

小学校低学年(1・2年生)、中学年(3・4年生)、高学年(5・6年生)

中学生

高校生・青年の6区分

平成28年1月以降に出版された図書

② 応募方法

居住または、在学・勤務している市町村、氏名、推奨する本の題名や対象区分を明記の上、はがき、Faxまたは電子メールで青少年課までお送りください。

③ 締切 平成29年3月10日(金曜日)(当日消印有効)

④ 推奨予定期 平成29年10月中旬

⑤ 送付先

〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1 埼玉県庁青少年課あて
(右記応募用紙をはがきに貼り、送付してください)

FAX番号 048-830-4754 (右記応募用紙をそのままFAXしてください)

e-mail a2905-01@pref.saitama.lg.jp
(必要事項を入力の上、送信してください)

平成29年度推奨候補図書に応募します

居住または在学・勤務している市町村

() 市・町・村

氏名 ()

推奨する本の題名

出版社 ()

著者 ()

ISBNコード (本の裏表紙にあります)

()

対象区分 (○をつけてください)

【乳幼児、小学生(低・中・高)、中学生、高校生・青年】